



グリーンアート  
コンペティション  
募集要項

KOBE<sup>5th</sup> *Biennale* 2015 9.19-11.23

# 神戸ビエンナーレとは

神戸は古くから陸海交通の要衝として栄え、国際港として発展してきました。とくに明治の開港を契機に、人・もの・情報の拠点として先駆性、多様性に富んだ文化風土が育まれてきました。また、阪神・淡路大震災からの復興のなかで、芸術文化が、いかに被災した人たちの傷ついた心を癒し勇気づけ、人を思いやることの大切さを教えてくれたか、私たちはその力を体験したのです。

こうした神戸のまちの歴史・経験の上に立ち、震災10年を機に「神戸文化創生都市宣言」を行い、文化を活かした創造的な都市づくりを目指すことを広く発信しました。

その取り組みの1つとして、誕生したのが2年に1度の芸術文化の祭典「神戸ビエンナーレ」です。神戸に国内外の芸術文化の力を結集してアートの更なる飛躍を図るとともに、まちの賑わいづくりや活性化につなげることを目的としています。

神戸ビエンナーレは、これまで計8年4回の開催を通じて、多くの人々がアートの魅力に触れることができる「拡がり」や芸術祭としての「質の高さ」、さらには多様性や進取の気風、「神戸らしい」生活文化を兼ね備えた、他では見られないビエンナーレとして、進化し続けてきました。

## 2015のテーマ

### テーマ：スキ。[su:ki]



神戸が、スキ。

新しいもの、優れたもの、愛らしいものに私たちは心惹かれます。好奇心は気持ちを弾ませ、さまざまな芸術文化を花咲かせます。好みは人それぞれの趣向ですが、この直感には素直なところが現れています。そして、日本人は、この「好き」の語感も好み、日常に親しんできました。紙を漉き、土地を鋤き、髪を梳き、隔てを透く…。櫛や鋤や柵などで、乱れたものを整えたり、余分なものを省いたり、空かせて通りを良くするのは、スキ。

この生気を吹き込む軽みと洒脱さは、多くの数寄者を生み、自身の感性を見極めるとともに、相手の好みを慮り、時にはスキを与える美德さえも“もてなし文化”として育んできたのです。

さまざまな価値や表現が「さく」今日、お洒落な都・神戸で、心おきなく大切な「スキ。」と出会い遊びましょう。

## グリーンアートコンペティション

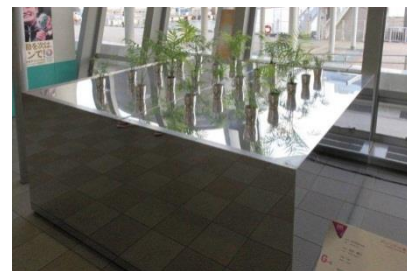
人と自然との関わりが求められるなか、時間の経過とともに変化する命ある植物（根付きの生きた植物）を表現メディアとしたアート作品を募集します。特に住空間や商業空間などにおいても、近年、空間価値を高めるため様々なアート表現が用いられています。自然を身近なアートに取り込んできた造園やいけばななどから最先端のバイオサイエンスまで、アート表現での可能性は無限です。今回は、表現規模を限定せず、指定された環境での提案を募集します。



神戸ビエンナーレ2011大賞作品  
「配置された木」  
園部秀徳



神戸ビエンナーレ2013大賞作品  
「Mirai-Cube  
—きらめく未来に咲く、輝く緑とのインターフェイス—」  
東巧



神戸ビエンナーレ2013審査員特別賞作品  
「ArtiNature」  
池田剛介

主催

神戸ビエンナーレ組織委員会・神戸市

共催

兵庫県

展示期間

2015年9月19日(土)～11月23日(月・祝)：66日間

展示会場

ハーバーランド等

応募資格

- ・個人、グループ、年齢、国籍を問わず応募可能ですが、国内居住者に限ります。
- ・作品は未発表のオリジナル作品に限ります。
- ・但し、発表が個人のHPのみの作品は応募可とします。

賞・賞金

神戸ビエンナーレ大賞	賞状、トロフィー、賞金	100万円
入賞 5作品程度	賞状、	賞金 20万円

※上記各賞は「買い上げ賞」ではありません。

※大賞は入賞作品の中から選びます。

※賞金額は税込金額です。大賞賞金は、入賞賞金との合計額です。

(賞金額より源泉所得税が控除されます。)

※作者の責任で展示が不可能となった場合、賞金は直ちに返還していただきます。

# 募集内容

## 審査員

涌井 史郎 造園家、東京都市大学環境学部教授  
石原 憲一郎 兵庫県園芸・公園協会花と緑のまちづくりセンター長  
たほ りつこ 東京藝術大学美術学部教授  
大森 正夫 京都嵯峨芸術大学大学院教授  
吉田 泰巳 神戸ビエンナーレ2015総合プロデューサー

## 応募期間

2015年4月6日(月)～4月15日(水) 必着

## 審査料

1点につき10,000円(税込)の審査料を、クレジット決済もしくは銀行振込にてお支払いください。

### クレジット決済方法

下記URLより「クレジットカードによるお支払い」項目の中から「審査料を支払う」ボタンよりお進みください。

[審査料を支払う](#)

<http://www.kobe-biennale.jp/credit.html>

### 銀行振込方法

下記の銀行口座にお振込ください。  
※お振込みの際、名前の前に数字の「4」を入力してください。  
※振込手数料はご本人負担でお願いします。

三井住友銀行 神戸市役所出張所  
普通預金口座 3124754  
神戸ビエンナーレ組織委員会  
(コウベビエンナーレソシキイインカイ)

※お振込いただいた審査料は理由の如何を問わず返却いたしません。  
※振込手数料は応募者負担です。  
※クレジット決済(PayPal)の場合は取引ID、銀行振込の場合はお取扱い番号を控え、応募用紙の「審査料振込の情報」に記入ください。

## 審査

一次審査：2015年 5月上旬頃  
※入賞作品(5作品程度)を決定  
二次審査：2015年9月14日(月)以降  
※神戸ビエンナーレ大賞を決定

審査結果はホームページ上での発表及び応募者全員に郵送にてお知らせします。詳細スケジュールはP.6,7を参照ください。

下記提出物を応募期間内に提出してください。  
複数作品応募の場合、応募用紙・企画書等作品ごとに作成してください。  
提出資料のサイズ、向き（縦・横）、枚数は厳守してください。  
応募前に必ず同意書をよく読み、内容を必ず確認してください。

## 同意書

<http://www.kobe-biennale.jp/compe/green/data/consent.pdf>

---

## 必須資料

1. 応募用紙 <http://www.kobe-biennale.jp/compe/green/data/oubo.doc>
2. 企画書 1～3 <http://www.kobe-biennale.jp/compe/green/data/kikaku.doc>

応募用紙は全ての欄に記入してください。  
企画書 1・2・3（A4サイズ横）  
作品コンセプト、メンテナンス方法、アイデアスケッチ及び全体のわかる図面（寸法・素材など）を表現してください。

---

## 任意資料

3. 過去の作品画像 <http://www.kobe-biennale.jp/compe/green/data/photo.doc>

### 過去の作品画像

- ・過去の作品画像を提出することができます。（A4サイズ横で1枚）
- ・画像に応募者が特定出来るような文字等を入れないでください。
- ・提出資料はプレゼンボードなどに貼らないでください。

---

提出された資料（応募用紙・企画書・過去の作品画像）は、事業の広報等（パンフレット・ホームページ等）に無償で使用させていただくことがあります。  
提出された資料は、主催者に帰属し、保存や廃棄の判断は主催者に委ねるものとし、返却いたしません。

メールでの応募と、郵送での応募ができます。

※メールでの応募を推奨いたします。

## メールでの応募方法

下記のメールアドレスまで、必須資料（応募用紙・企画書）と任意資料を添付し送信してください。

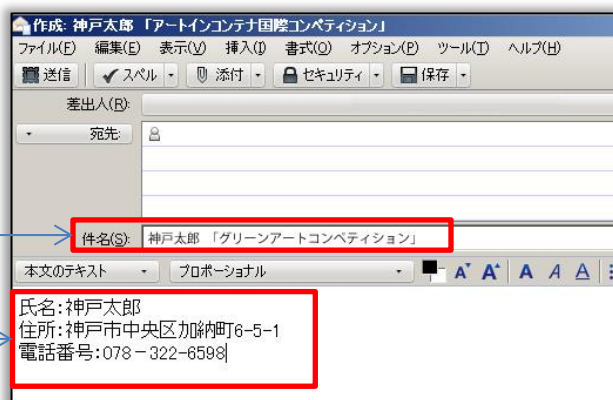
- ・メール1通に全てのデータを添付してください。
- ・容量は全体（添付ファイル）で5MB（メガバイト）以内でお願いします

### 件名・題名

件名・題名に氏名（フルネーム）と「グリーンアートコンペティション」とご記入ください。

### 本文

本文には「氏名・住所・電話番号」をご記入ください。



[kb\\_green@kobe-biennale.jp](mailto:kb_green@kobe-biennale.jp)

- ・メール送信後、受信完了のメールが自動送信されます。
- ・送信から1日経過しても自動送信メールが届いていない場合は、再度お送りください。
- ・メールの設定によっては、自動送信メールが迷惑メールならびにスパムメールとして別フォルダに振り分けられる可能性もございますので、各自のメーラーの状況をご確認ください。

## 郵送での応募方法

下記の住所まで、必須資料・任意資料を郵送してください。  
郵送に関しましては印刷物（プレゼンボード等への貼付けは不可）のみとし、データを記録したメディア（CD-R・DVD等）はご遠慮願います。

〒650-8570

神戸市中央区加納町6丁目5番1号（神戸市役所1号館17階）

神戸ビエンナーレ組織委員会事務局（グリーンアートコンペティション受付）

# スケジュール1

## ～募集要項発表から一次審査結果発表までの流れ～

募集要項発表

2014年10月26日(日)

現地見学会  
説明会

第1回 2014年12月20日(土)

第2回 2015年 1月18日(日)

(集合場所) 神戸市役所1号館ロビー集合

(集合時間) 13:00(12:30～受付)

(スケジュール) ①神戸市役所1号館ロビー集合

②コンテナヤード見学(摩耶ふ頭)

③グリーンアート現地見学(ハーバーランド)

④しつらいアート現地見学

(ハーバーランド～メリケンパーク)

⑤質疑受付(海洋博物館)

(案内者) 吉田泰巳 総合プロデューサー

大森正夫 アーティスティックディレクター

神戸ビエンナーレ組織委員会事務局

(申込方法)

1. メールでの申込 [kb\\_kengaku@kobe-biennale.jp](mailto:kb_kengaku@kobe-biennale.jp)

※題名・件名に「現地見学会」を記入してください。

本文に氏名・住所・電話番号・参加希望日を記入してください。

2. お電話での申込 078-322-6598

※受付時間は17:00まで

(申込期間)

第1回 2014年12月12日(金) 17:00まで

第2回 2015年 1月 9日(金) 17:00まで

応募期間

2015年4月6日(月)～4月15日(水) 必着

一次審査

2015年5月上旬

一次審査結果発表

2015年5月中旬

※入賞作品(5作品程度)を発表します。

結果発表はホームページならびに応募者全員に郵送にてお知らせいたします。

## スケジュール2

### ～作品制作期間から二次審査・撤去までの流れ～

#### 作品制作期間

2015年9月上旬～9月中旬

※入賞された作家は、上記期間内に作品を制作し設置してください。

※制作時間帯は深夜・早朝作業になります。

#### 二次審査

2015年9月14日（月）以降

#### 二次審査結果発表

開幕前（開幕：2015年9月19日（土））

※神戸ビエンナーレ大賞を発表します。

結果発表はホームページならびに応募者に郵送にてお知らせいたします。

#### 展示期間

2015年9月19日（土）～11月23日（月・祝）66日間

#### 撤去期間

2015年11月24日（火）～12月上旬



## 一般事項

- ◆法令や何らかの契約、または公序良俗に反した作品の応募は認めません。
- ◆スケジュール、材料費等の経費を十分に考慮し、実際に作品制作が可能な提案を提出してください。
- ◆応募作品の著作権は応募者本人に帰属します。ただし、神戸ビエンナーレに関する公開・発表、使用及びその広報・告知等をする権利は神戸ビエンナーレ組織委員会及び神戸市にあるものとします。具体的には、作品の展示及び主催者が撮影した作品写真・映像等を公式ホームページ、各種パンフレット、記録集（映像資料を含む）等に使用します。
- ◆応募者は、応募作品が第三者のいかなる権利も侵害していないことを保証し、万一第三者からの苦情があった場合には応募者自らの責任で解決してください。なお、日本の音楽の大部分はJASRAC（日本音楽著作権協会）が管理しています。選曲に関しては、JASRAC等に応募者をご相談ください。
- ◆応募用紙・提出物等の記載内容に不備、虚偽が認められた場合、または規定違反、その他問題が生じた場合は入賞を取り消し、既に支払っている賞金は全額直ちに返還していただきます。
- ◆応募作品の展示・取り扱いに関しては最善の注意を払いますが、天災・その他の自然災害による損害に関して、主催者は一切の責任を負いません。
- ◆作品の盗難に係る保険は応募者の負担で加入してください。
- ◆主催者と応募者間で紛争が生じた場合の準拠法は日本法とし、神戸地方裁判所を第一審の専属所管裁判所とします。
- ◆一次審査を通過された方には、別途覚書に署名・捺印いただきます。

## 作品展示に関する事項

- ◆現地見学会を2014年12月20日（土）、2015年1月18日（日）に実施します。
- ◆会場内における作品設置場所は主催者側が決定します。
- ◆展示範囲は、指定したスペースの範囲内とします。コンテナのように壁面等で囲まれたものではないことから、全方向から鑑賞できますので、管理・安全面に十分注意してください。
- ◆出展作品は、2ヶ月間展示しますので、その期間を通じて鑑賞（時間の経過とともに作品が変化することは可）できるよう留意してください。展示場所は、乾燥しますので作品の耐久性には十分注意してください。
- ◆30万人程度の来場者が想定されますので、鑑賞者が作品に触れたり・操作したりするような作品は、それに耐えられる作品設置を行ってください。
- ◆展示会場は、家族連れ等多数の方が通行する商業施設の通路の一角（アトリウム）を使用します。展示スペース内は耐水性がありませんので、作品設置にあたっては、床面等に適切な養生、漏水対策を行うなど汚損防止を行っていただくとともに、通行者の妨げにならないよう通路を確保してください。
- ◆展示期間中、作品の維持・成長を図るための必要なメンテナンスを行うことは可能です。
- ◆作品の耐久性不足等により展示が継続出来ない場合は、必ず出展者が現地にて補修してください。
- ◆展示スペースは、商業スペースですので、周辺店舗の音響広告等の影響等を受けることをご承知ください。
- ◆展示会場は火気、危険物厳禁です。可燃物の設置はできませんので、作品には不燃、防災処理を施してください（根付きの生きた植物は除く）。
- ◆作品設置にあたって、展示会場内では電気溶接などの火気使用はできません。
- ◆展示会場は300kg/m<sup>2</sup>の荷重制限があります。
- ◆展示スペース内の床(全面)への直接穴あけ釘打ちはできません。また、床面への塗装はできません。
- ◆展示終了後は、展示スペース内の現状復旧を原則とします。
- ◆会期中、出展者の希望により簡単な給水は主催者でも行いますが、作品の状態・植物の種類・土の乾き具合などを考慮したり、肥料をやったり、極端に時間を要したり危険を伴うようなこと（天井に登っての給水など）は出来ません。また、出展者の希望により主催者が給水等を行い、作品に影響がなくても、主催者は責任を負いません。
- ◆展示スペースまでの電気の配線は主催者で行いますが、電気配線・照明器具等の取り付けは出展者で行ってください。
- ◆各展示スペースへは電源(100V・15A・1回路)を主催者が用意します。これ以上の電源が必要な場合は事前に主催者と協議が必要です。
- ◆必要があれば、簡単な電源の入り切り等は主催者が行いますが、原則緊急時等を除き機器の操作や作業等はありません。
- ◆展示スペースにおいて、商行為、営利目的の広告・宣伝は一切禁止します。ただし、協賛企業等の名前の表示については可能です。
- ◆展示作品の撤去・廃棄物処理は出展者自らが費用負担の上、責任をもって行ってください。産業廃棄物処理については、主催者側に有料（4万円）で処理を依頼することができます。

### ■お問合せ

神戸ビエンナーレ組織委員会事務局

〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号（神戸市役所1号館17階）

TEL：078-322-6598 FAX：078-322-6136

E-mail：kb\_green@kobe-biennale.jp